

# 令和6年度当初予算 概要

令和6年2月  
会計室

【問い合わせ先】  
会計室 檜垣、西村  
TEL 093-582-2514

## 1 令和6年度 予算規模

(単位:百万円)

	令和6年度 当初予算案(A)	令和5年度 当初予算(B)	増減 (A) - (B)
一般会計	345	279	66

※職員給与費を除く

## 2 主要施策

【令和6年度 予算方針】

会計室では、簡素で効率的な組織のもと、公金の出納及び支出命令等に関する審査・指導に努め、適正な会計事務の執行に努める。

また、資金状況に応じたきめ細かな運用や調達を行い、安全かつ有利な資金管理を推進する。

さらに、財務会計システムの安定的な運用を行う。

なお、公金事務の効率性ととも確実性を担保するため、デジタル化の推進や適正な経費負担のあり方について検討する。

【令和6年度 予算の基本的な考え方】

⑨:新規事業、⑩:拡充事業

### ⑩ 会計事務

予算額 345百万円(対前年度 +23.6%)

適正な会計事務の執行に努め、会計事務執行に必要なシステムの安定した使用環境の保守管理、機能改善等を行う。

また、公金取扱手数料などの経費負担のあり方に関しては、国等の考え方や全国的な傾向を踏まえて検討を行う。

- ・ 会計管理事務
- ・ 財務会計システム構築事業
- ・ ⑨財務会計システム改修事業
- ・ ⑩金融機関等公金取扱手数料



適正な会計事務及び  
財務会計システムの保守



### 3 主な事業

・財務会計システム構築事業 178百万円

再構築を実施した財務会計システムの借入及び安定的な運用のための保守等を行う。

**新規** ・財務会計システム改修事業 4百万円

業務負担軽減による事務処理時間削減等を図るため、財務会計システムの機能改善等改修を行う。

・会計管理事務 27百万円

事務の外部委託を活用することで、簡素で効率的な組織体制を構築し、職員による審査・指導体制の強化を図る。

**拡充** ・金融機関等公金取扱手数料 114百万円

公金取扱手数料などの経費負担のあり方に関しては、国等の考え方や全国的な傾向を踏まえて検討を行う。